

＝ ニュースレター (2015年8月号) ＝
エンジニアリング、マニュファクチャリング、メンテナンス



エンジニアリング事業本部プラント事業部 営業部長の前田義明(まえだ よしあき)です。私は、1986年4月東レエンジニアリング株式会社(以下、TEK)に入社、営業経験は26年間(国内担当18年、海外担当8年)です。プラント事業は、お客様の構想や思いを具現化し、形あるものを作り上げていきますので、同じプラントや設備は無く、毎回新たな気持ちで取り組んでおります。弊社プラント事業部の長は、豊富な工場・設備建設の経験を活かした提案ができること、小回りが利きフットワークが良く、“お客様の工務担当の助っ人”になれる人財を大勢擁していることです。また、弊社には保全事業部門があり、設備お引き渡し後のアフターサービス体制も整っております。プラント建設、既存設備改善(合理化・省人化・安全対策他)、太陽光発電設置、排水再利用などで必ずお役に立てると考えております。お声掛けをお待ちしております。

(担当部署：プラント事業部 営業部Tel:077-534-1032)

“最近のトピックス”

2015年6月19日、26日 JIPM(日本プラントメンテナンス協会)第43回 全国設備管理強調月間活動事例発表会(関西地区、中国・四国地区大会2015)での発表



6月のJIPMの設備管理強調月間記念行事では、全国各地で活動事例発表会が開催されました。弊社滋賀事業所は関西地区大会で“TPM活動「設備故障ゼロ」への取り組み～攻めの保全～”と題し発表を行い優秀改善賞を受賞しました。内容は保全担当者の意識改革を進め、設備保全へのやる気と知恵を引き出し「設備トラブル・ゼロ」を実現させるという取り組みです。また弊社愛媛事業所は中国・四国大会で「ムダな蒸気ゼロを目指したスチームトラップの管理強化」と題し発表いたしました。弊社の発表は参加者皆さんの熱い注目を集め、発表後のパネルディスカッションでも途切れることなく質問をいただき、有意義な他社との情報交換および交流の機会となりました。

(担当部署：滋賀事業所Tel1077-533-7626/愛媛事業所Tel:089-960-3943)

2015年7月10日 機器事業本部のコンセプトパネルは、「4つ葉のクローバー」です。



機器事業本部のコンセプトパネルは、左に示すように4つ葉のクローバーで得意分野を表現しています。

我々の得意分野は、コンバーティング設備^(※1)、大型部品加工、省人・省力化装置、制御盤であり、それら分野における開発用設備や、生産設備の設計・製作などに携わり、4つ葉のクローバーのように、お客様に幸せをお届けできるよう、技術力向上に取り組んでおります。

特に最近では、積極的にライフイノベーションやグリーンイノベーションの分野に関わり、お客様の多様な取り組みに微力ながら貢献しています。

(※1)コンバーティング：フィルム・シート、紙、不織布などの比較的薄い材料にコーティング、ラミネートなどの加工を経て、新たな価値の二次製品を作り出すこと。

(担当部署：機器事業本部 Tel:077-533-7631)

2015年7月15日 「びわ湖環境ビジネスメッセ2015」に出展



(2015年10月21日(水)～23日(金)、於滋賀県立長浜ドーム)

弊社は、昨年に続き「びわ湖環境ビジネスメッセ2015」に出展いたします。今年は、新たな試みとして、滋賀県内にある東レグループ企業との共同出展^(※2)を企画し、現在、各社ともご来場される方々のお役に立つ製品・技術を紹介するために、準備を進めております。昨年とは一風変わった展示会にいたしますのでご期待下さい。(写真は、昨年ブースの写真)

(※2)共同出展企業：東レ・カーボンマジック(株)、水道機工(株)、滋賀殖産(株)、東レテクノ(株)

(担当部署：プラント事業部Tel:077-534-1032/機器事業本部Tel:077-533-7631)